

おかとみ



～チームで一人一人を大切に～
延岡市立岡富小学校学校通信
令和6年6月4日号
文責：校長 黒木 将人



春の安全教育のキーワードは 「自分で考え判断する力！」

4月から、学校では避難訓練や安全教育が続きます。各訓練や指導で共通するのは「自分で考え判断する力」を付けていくことです。

5/10 地震・津波避難訓練

★市消防課の方に来ていただき、訓練に対してアドバイスをもらいました。

- ① まずは、しっかり頭を守る。
- ② 広いところに出たら走る。
- ③ 避難中も壁等が崩れないか注意する。
- ③ 一人でも、できるだけ高い所に避難する。



「家に一人できて、大津波警報が出たらどうする？近くの公園にいたらどこに逃げる？」などいろいろな場面・場所を想定して、子どもと話しあってみてはどうでしょう。



5/14 交通安全教室

★えんりょう自動車学校の方に、学年部ごとに指導していただきました。実演を交え、飛び出したときの衝撃、自転車が急に止まれないことなど教えていただきました。

とにかく繰り返し指導していただいたのは、**「青信号でも横断中、自分の目で確かめながら渡る」**ことです。青信号で渡っていても、車が突っ込んでくることはありえます。**自分の目で見て判断する指導を毎朝行っています。一緒に通学路を歩きながら点検すると、意識が高まると思います。**



「ある雨の日の様子」

その日は曇りでした。でも、半分近い子どもが傘を手に登校していました。「お母さんが持って行くように言ったから…」中には「天気予報を見て…」と自分で判断した子供もいました。

翌日は朝からけっこうな雨。全体の1/3ぐらいが長靴でした。靴の子は靴下まで濡れている子がけっこういました。でも中には「大丈夫です。靴下の替えがあります！」感心しました。

大人から教えられながら、そのうち自分で考え、行動できるようになっている子供たち。これから梅雨シーズンです。自分で天気予報を見て考えられるようになっていくといいですね。



5/24 PTA総会ありがとうございました！

★安藤会長あいさつ

「子供のため学校のため、いろいろな行事に参加する中で先生方の教育への思いを聞いたり地域の方の温かい支援に触れたり、保護者の方との出会いを通して得るものがたくさんありました。今後も変わらぬご協力よろしくお願いします」

★校長あいさつ

「本校は保護者・地域とともに歩む学校でありたいです。ですから、子どものための「相談」は歓迎です。一緒に考えながら歩んで行きましょう」

おかとみの財(たから)～その2

～尾車親方(元琴恵光関)～

★岡富小に来てびっくりしました。玄関や校長室にある写真や色紙。そして番付表。給食放送では毎日勝敗を放送し拍手でお祝い。放送委員の気の利いた応援メッセージ。そして飲み会は「ちゃんこ松恵」…。あふれる琴恵光愛に、岡富小出身であるほこりを、さらに実感しました。

以前、ご主人(お父様)に、帰郷の際は母校へぜひ来てほしい!とお願いしていたこともあり、帰郷が決まったらすぐに電話をいただきました。その時の職員喜びようはすごかったです。忙しい合間をぬっての40分間のふれあいは、子どもたちにとって、一生忘れない財になったことでしょう。子どもたちがいつかこの町を旅立つとき、この日の偉大な先輩のメッセージを思い出すのではないのでしょうか。フレーフレー尾車親方!岡小みんな応援しています!



本通信は、岡富小ホームページとマチコミメールで見ることができます。